

スタッフ紹介

その1

カンタキあおぞらの管理者
清水 直子



足寄町出身。年齢は秘密ですが、49歳生まれました。看護師として数十年経験してきましたが、このカンタキでは、看護も介護もそして生活全体に関わる事ができます。私は、看護だけでなく、こんないろいろのことをやっている自分が、とても自分らしいと感じています。生涯、みんなのために働き続けたいです。



昔の西2条通りの風景

「カンタキあおぞら」とは、「看護小規模多機能型居宅介護」とですが、カンタキでは大きく三つのサービスをを行います。①カンタキに通ってくる送迎付きサービス。②宿泊できるといふ家族負担軽減のサービス。③訪問して介護や看護支援を行うサービスです。

カンタキあおぞら なぜ大正ロマンの佇まいに したかというところ！

あおぞら 壁新聞

ほくと自立支援ホームだより

第2号

2018年(平成30年)

6月15日発行

ほくと自立支援ホーム
帯広市西18条南4丁目15-10

☎0155-36-7723



今回は、表題にさせていた「大正ロマン」についてお話しします。このカンタキを利用されている方々の多くは80歳台です。この年代の方々の青春時代は昭和初期で、明治・大正時代に産まれたご両親の元、そして大正時代から昭和へのレトロな文化の中で過ごされた方々だと想像できます。ちやぶらや足踏みミシンが家にあり、チクタクと時を刻む振り子時計、外から帰ると茶室の開きの中にあるおやつを採る、そんな時代風景を利用者様の共通話題として提供していきたい。知らない人同士であっても、昔の風景は同時代を駆け抜けてきた懐かしい思い出として脈々と息づいている事を感じます。体験に裏付けられた生活背景を蘇らせ、カンタキあおぞらの中に、自分の安心できる居場所を見いだすことでしょうか。

お茶しながら、健康を維持し、より健康になっていくための交流会

「カンタキ健康かふえ」

6月7日初開催！

初めてのかふえに多くの方々にご参加いただきました。ご近所の皆さまも大勢おいでいただきました。どこかに健康が転がっているのではありません。一人だけでは、どうもそのタネは見つかりませんでした。人と人との活動の間にその健康のタネがありました。そうすると、その健康のタネが勝手に他の人に伝わって行くようです。



どなたでも参加OK! 参加無料!

【今後の予定】

第2回 6/21(木)

「カンタキあおぞらの利用のしかた」

第3回 7/12(木)

「在宅での看護について」

第4回 7/26(木)

「かかりつけ医と訪問診察について」

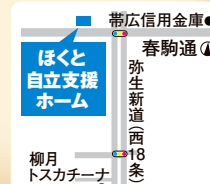
お問い合わせ: ☎0155-36-7723

飲み物も
無料!!

時間

ご予約
不要!

午後2:00~3:30

ほくと自立支援
ホーム内サロン柳月
トスカチーナ

第1回

カンタキ運営推進委員会

「カンタキあおぞら」を開設して約二ヶ月が過ぎました。独りよがりな運営していないか、活動の方向性はブレていないか、振り返って考える機会として、外部の皆さまにおいでいただき、ご意見を伺いました。



利用者代表 矢木 嬉子様

「いいところを紹介してもらって良かったねと言われます。至れり尽くせりで、もう少し厳しくしてやって下さい。(笑)」という感想をいただきました。(ではでは、きびしくいきますか。(笑))

家族代表 市川 恵子様

外出を好むので、外に連れて行ってもらえるのは本当に助かります。この間は桜を見に連れて行ってくれて気分が変わって喜んでいきます。外で花に水をやってきたと話していました。本当にやっていますのかと思っていましたが、今、写真を見せていただいて、本当にやっているのだと嬉しく思いました。

野栄町内会会長 小野 勝功様

私は介護・医療の仕事に携わっていた時期がありました。僕

がやっていた頃よりも、次々といろいろな発想で進んでいると感じました。利用者の考えに沿った介護が進んでいて、私がやってきた頃とは差を感じます。私たちが望んでいることに近づいているように思います。家族も休まる時間ができる。今後もこの会議に参加して行きながらアドバイスを出来たらと思っています。町内会でも交流できる場をと思っています。

地域包括支援センター長 渡辺 三子江様

この地域にカンタキが出来たことはとても心強いです。健康カフェをやったり、おいおいがやがやと出来るイメージがパンフレットからも伝わってとても良いですね。包括支援センターにも、交流スペースがあります。月に一回、認知症予防教室をやっているうちに利用している方々が、ふまねつとや卓球、碁打ちのサークルなどを自主的に始めましたね。健康講座のメニューもありますので是非一緒にやっていきましょう。



「地域密着教室」

いつまでも自分の家で過ごしたいと思う人は、おそらく大勢いらっしゃると思います。それは、ご自分の生活の中で馴染んだものに囲まれて、安心感を得るからではないでしょうか。

人それぞれ抱えている悩みや心配は違いますが、介護・福祉・医療についての漠然とした問題を少しずつ「地域密着教室」で解きほぐしていきませんか。

やよい長寿会にお邪魔しました!



あおぞらのお隣の町内会にある老人クラブの25名の皆さまと一緒に6月5日に勉強しました。「カンタキ」って正しくは「看護小規模多機能型居宅介護」といいます。

『訪問、通い、泊まり』という三つのサービスで在宅生活を支えます。庶務の山田様はじめ役員の皆さま、ありがとうございました。このような学習を今後もやっていきましょう。

「地域密着教室」のおすすめ

皆さまの地域に出かけて行ってお話いたします。

日時

土日祝、昼も夜も大丈夫
所要時間/時間程度

場所

どこでもOK
ゴミセン・ご自宅など指定の場所に伺います

申し込み

町内会、老人クラブ、サークル、ボランティア団体等
3人以上のグループでお申し込みください

一切
無料
です

